

春夏秋冬

日本学術会議は、戦争の惨禍と科学の軍事利用への深い反省のもと1949年に設立され、「再び戦争のために科学を使わない」との理念の下で活動してきた。歯科医師が関与する多くの学会・研究者団体からも歯学分野の専門家が構成員として参加し、口腔保健の向上や政策提言を

通じて国民の健康に寄与してきた。一方、政府は2022年に閣議決定した「安保三文書」に基づき、軍事費をGDP比2%へと倍増させる方針を進め、2025年度予算では防衛費が9兆円を突破。さらに今年3月には、自衛隊に初めて平時から運用される「統合戦司令部」が新設され、有事に陸・海・空の3自衛隊を一元的に指揮する体制が整備された。これに呼応して米軍も、日本国内に陸軍・海軍・空軍・海兵隊の4軍を統括する常設の統合司令部の配備を進めており、「在日米軍創設以来、最も重要な進展」と米国防長官は評価している。こうした日米の

戦争を未然に防ぐためだけでなく、歯科医療を守るためにも、日本学術会議を政府の意向に従わせる組織に変質させてはならない。その自律性を守り抜くことこそ、国民の命と健康を守る確かな一歩である。

歯学を含む学問の自由を守れ

日本学術会議「解体」法案 自公維強行を許さない

5月13日、日本学術会議の自律性を奪い、政府の統制下に置くことを「日本学術会議法改正案」が、自民・公明・日本維新の会の賛成多数により衆議院本会議を通過した。これは戦後日本の平和主義と学問の自由の根幹を揺るがす暴挙であり、断じて容認できない。

常設司令部体制の構築は、平時からの臨戦態勢強化を意味し、戦争準備の深化と不可分である。軍拡と並行して、医療・社会保障の抑制がますます進められ、歯科医療現場では歯科衛生士の確保困難や歯科技工士不足により、「入れ歯難民」の問題が現実のものとなりつつある。

歯科医療提供体制を守るためには、歯科医療への正当な評価とともに、学問の自由とその独立性の堅持が不可欠である。日本学術会議の独立性を奪う今回の法改正は、歯学を含めた各専門分野の科学的知見さえ、政府の医療費抑制政策の下に統制される危険性を孕んでいる。

戦争を未然に防ぐためだけでなく、歯科医療を守るためにも、日本学術会議を政府の意向に従わせる組織に変質させてはならない。その自律性を守り抜くことこそ、国民の命と健康を守る確かな一歩である。

府技工士会と懇談

デジタル化と技工士不足など論議



発言する府技工士会役員
＝4月24日、協会会議室

協会では冒頭、斎賀新聞部員から協会が昨春秋に実施した府内技工所アンケート結果と分析についての報告があった。府技役員からは、「私もアンケートに回答し返信した一人だ。結果は実態を表していると思う」として共感が示された。技工士会から、少人数のラボでは集配や事務作業も含め、実質的に朝から深夜までの長時間労働といった過酷な労働環境にあると紹介があった。

その価格を基に技術料の点数が決められるため、点数が上がらない。技工士会からは、「実勢価格は、技工士会としても点数改定があるごとに1円でもいいから上げようという働きはしているが、なかなか上げてもらえないのが実態だ」と

応じ、都心部と地方で事情は異なるが、特にデンチャー領域では危機的な状況だとした。コストに見合う価格設定の必要性があることなどの認識が共有され、技工士会からも「一緒に診療報酬引き上げを求めたい」との発言があった。

協会から、技工士不足をデジタル技術で補う余地はあるかと問うと、若手の技工士から「欧米では、歯冠修復や欠損補綴は光学印象によるデジタル対応がほぼ完了したとみなしている。次のターゲットはデンチャーに移りつつあり、3Dプリンタの進化によってFDなどは2時間でデータが到着する。PDはまだ課題があるようだ。3Dで

協会は4月24日、一般社団法人大阪府歯科技工士会と懇談した。小澤力理事長、戸井逸美、冨本昌之、矢部あづさ各副理事長、斎賀史郎新聞部員が参加した。府技工士会からは3名の副会長、4名の理事ら役員と大阪府歯科技工士連盟から会長が参加した。

小澤理事長が保険点数補綴物を決定する時に厚労省が事前に実施する歯科技工料調査について尋ねた。厚労省は、それぞれのラボと歯科医院でいくらの製作を委託しているのかなどを調べて実勢価格とみなすが、ダンピングもあり、実勢価格は毎年下がっている。ただその価格を基に技術料の点数が決められるため、点数が上がらない。

技工士会からは、「実勢価格は、技工士会としても点数改定があるごとに1円でもいいから上げようという働きはしているが、なかなか上げてもらえないのが実態だ」と

協会から、技工士不足をデジタル技術で補う余地はあるかと問うと、若手の技工士から「欧米では、歯冠修復や欠損補綴は光学印象によるデジタル対応がほぼ完了したとみなしている。次のターゲットはデンチャーに移りつつあり、3Dプリンタの進化によってFDなどは2時間でデータが到着する。PDはまだ課題があるようだ。3Dで

発刊記念講習会

『カルテ記載を中心とした指導対策テキスト』

最新情報が好評

社保研究部は4月20日、『カルテ記載を中心とした指導対策テキスト』を

改訂し新たに発刊した『カルテ記載を中心とした指導対策テキスト』を

よせられた。

最新の情報が聞けて有意義であった」と感想が

みを強める。



講習会の様子＝4月20日、OMMビル

（2025年3月版）の出版を記念して指導対策講習会を開催した。保険医まつりで賑わうOMMビルで、安積中社保研究部員を講師に23人が参加した。

改訂し新たに発刊した『カルテ記載を中心とした指導対策テキスト』を

よせられた。

最新の情報が聞けて有意義であった」と感想が

みを強める。

あれば若手技工士でもデンチャーが製作できる。技工士不足の問題もデジタルが力ギを握っているように思う」など、新たな意見も示された。

タルが力ギを握っているように思う」など、新たな意見も示された。

衛生士の浸潤麻酔行為

慎重な議論を

協会は11日、第2回理事會を開き、歯科衛生士の浸潤麻酔行為、「保険でよい歯科」の取り組み、社会保障制度を守るための運動、大阪・関西万博の問題点などについて協議した。

2月に「第2回歯科衛生士の業務のあり方に関する検討会」が開催され、歯科衛生士による浸潤麻酔に関する対応方針とそれに関する研修内容、指導者、カリキュラムの修正が提示された。

理事からは「局長通知のみで話がどんどん進んでいる。拙速すぎるのではないか」「今進める狙い

求める」請願署名の街頭宣伝に取り組んだ。2万

筆の達成に向け、取り組

みを強める。

求める」請願署名の街頭

宣伝に取り組んだ。2万

筆の達成に向け、取り組

みを強める。

求める」請願署名の街頭

宣伝に取り組んだ。2万

金パラ価格改定 6月1日から

歯科用貴金属価格の随時改定が6月1日に実施される。金パラは1グラムあたり69円引き上げられる（表参照）。このほか、メタルコアや銀合金も一部引き上げられる。今号に同封の新点数見表参照。

金パラ確定点数一覧		現点数 (2025.3)	新点数 (2025.6)	増減 点数
インレー単純	前・小臼	456	462	6
	大臼歯	580	589	9
インレー複雑	前・小臼	813	824	11
	大臼歯	1005	1020	15
4分の3冠	前 歯	1021	1035	14
5分の4冠	小臼歯	961	975	14
	大臼歯	1215	1235	20
FMC	小臼歯	1273	1290	17
	大臼歯	1596	1620	24
前装金属冠	前歯 (単冠)	2184	2205	21
	前歯 (Br)	2188	2209	21
	小臼歯 (Br)	2114	2135	21
ポンティック	鑄造・大	1743	1771	28
	鑄造・小	1420	1441	21
	前装・前	1967	1983	16
	前装・小	1620	1641	21
双子鉤	前装・大	1803	1831	28
	大大・大小	1307	1329	22
二腕鉤	犬小・小小	1078	1096	18
	大臼歯	958	974	16
コンビCI	小臼・犬歯	865	878	13
	前歯	819	832	13
キーパー付き 根面板	大臼歯	605	613	8
	犬歯・小臼	558	565	7
鑄造バー	前歯	536	542	6
	前・小臼	1309	1320	11
	大臼歯	1501	1516	15
		2136	2172	36